

CISPR Sydney 会議 SC/H 対処方針 (案)

審議項目	審議内容	我が国の対応	審議結果
1 開会			
2 議事次第の確認	CISPR/H/158A/DA	確認する.	
3 Stockholm 会議 (2006.9) 議事録案の確認	H/145/RM	確認する.	
4 WG1 報告 製品規格に関する調査概要 共通規格 IEC 61000-6-3 と 61000-6-4 のメンテナンス (WG1: コンビナー: Christian M. Verholt)	CISPR/H/159/INF	WG1(ローマ, ロンドンでの各 WG 会議)における審議状況につ いて確認する.	
4. 1 住宅・商業・軽工業環境 のエミッション共通規格 IEC 61000-6-3	CISPR/H/149/CD CISPR/H/156/CC IEC 61000-6-3 ed. 2	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの日本からのコメントを確認. ・複数の試験法導入時の Reference test method の必要性については, 必要の立場とする. 	
4. 2 工業環境のエミッション 共通規格 IEC 61000-6-4	CISPR/H/150/CD CISPR/H/157/CC IEC 61000-6-4 ed. 2	4.1 と同様.	
5 許容値の根拠 CISPR23 (ISM 機器に対する許 容値の決定)および CISPR16-4-4 (苦情統計と許容値計算モデル) のメンテナンス (WG2 のプロジェクト, コンビ ナー Bernd Sisolefsky)	CISPR/H/147/CD CISPR/H/153/RVC CISPR/H152/DC CISPR/H/154/INF CISPR 16-4-4	<ul style="list-style-type: none"> ・ H/147/CD、H/153/RVC (CISPR16-4-4 の改訂)については, 数式修正等のエディトリアルコメント付きで賛成とした日本の提案が反映されていることを確認する. ・ H/152/DC および H/154/INF (SC-I との JTF の設置について、および JTF メンバーリスト)に 	

		<p>ついて確認.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本は JTF 設置に賛成. 2 名が参加予定である. 	
<p>6 設置場所測定に関する共通エミッション規格 設置場所測定のための共通エミッション規格 IEC 61000-6-7 の発行に向けた検討 (WG4 のプロジェクト、コンピナー Joong-Geun Rhee)</p>	<p>CISPR/H/81/NP CISPR/H/87/RVN CISPR/H/115/Q CISPR/H/119/RQ CISPR/H/151/CD CISPR/H/xxx/CC CISPR/A/733/DC CISPR/A/742/INF</p>	<p>エルランゲン, ソウルにおける WG での審議結果の確認, 日本提案の反映状況を確認する.</p>	
<p>7 CISPR/H 作業グループメンバー確認</p>		<p>メンバーを確認する.</p>	
<p>8 無線サービスのデータベース</p>	<p>CISPR 31</p>	<p>今後のスケジュールを確認し、状況を見て対処する.</p>	
<p>9 共通規格を超える許容値適正化の記録</p>	<p>CISPR/H/96/RM</p>	<p>状況を見て対処.</p>	
<p>10 SC-H の作業プログラムの確認</p>	<p>CISPR/H/162/PW</p>	<p>項目とスケジュールを確認.</p>	
<p>11 他の SC との連携</p>			
<p>11.1 Reference Site Method の導入について (SC-A)</p>	<p>CISPR/H/148/INF</p>	<p>我が国としては基本的に RSM 法の導入を支持している (試験用サイトの適合性確認における不確かさ改善のため).</p>	
<p>12 その他</p>	<p>CISPR/H/146/AC (SC-H の次期議長について)</p>	<p>確認する</p>	
<p>13 次回会議の開催地および日程</p>		<p>確認する。(次回会合は大阪ワールドトレードセンターにて 10/20~10/29 で開催の予定)</p>	
<p>13 閉会</p>			